



2023年1月31日

各位

会社名：株式会社ベガコーポレーション  
代表者名：代表取締役社長 浮城 智和  
(コード：3542 東証グロス)  
問合せ先：取締役経営管理本部長 河端 一宏  
(TEL：092-281-3501)

## 2023年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年1月31日開催の取締役会において、2022年5月13日に公表しました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期業績予想を、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2023年3月期通期業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	16,300 ～17,300	0 ～200	30 ～230	18 ～138	1.72 ～13.15
今回修正予想（B）	16,800 ～17,300	250 ～350	270 ～370	42 ～102	3.95 ～9.59
増減額（B－A）	0 ～500	150 ～250	140 ～240	△36 ～24	—
増減率（％）	0 ～3.1	— ～75.0	60.9 ～800.0	△26.1 ～133.3	—
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	16,832	596	621	382	36.43

#### 2. 修正の理由

2023年3月期第3四半期の実績におきまして、売上高は前年度の緊急事態宣言が発出され巣籠りによる需要増からの反動があったものの、モール店が好調に推移したこともあり、前年同期を僅かに上回る結果となりました。

利益面におきましては、急激な円安進行による原価率上昇の影響を受けたものの、従前より取り組んでいる在庫適正化や適正配送による在庫圧縮、配送費削減の取り組みを継続するとともに、物流拠点の統合や東京支社の移転等による販売管理費の削減を行ったことにより、利益改善を実現することができました。

以上の結果、現時点までの実績及び今後の業績予測を加味すると、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益（下限）が前回発表予想を上回る見込みとなりましたので、2023年3月期通期業績予想を修正することといたしました。

なお、当第3四半期において、特別損失（投資有価証券評価損）を120百万円計上している為、当期純利益が前回発表予想（上限）を下回る見通しとなりました。

（注）上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上